

災害に強いまちづくり

首都直下地震のあとを 今から考えよう

～被災からの迅速な回復と復興のために～

出典：石川県ホームページ

日時

令和7年1月25日(土) 10時～11時半

会場

成城ホール 集会室 (世田谷区成城6-2-1)

定員

40名 参加無料

申込期間・方法

申込締め切り：12月15日(日)

申込方法や講演会の詳細は、区のホームページをご覧ください。



講師

中林 一樹 先生

東京都震災復興検討会議 座長／東京都立大学 名誉教授
世田谷区都市計画審議会 会長／明治大学 研究推進員

平時のまちづくりを通して、いかに災害に強いまちづくりを進めるとともに、阪神・淡路大震災以降東京都に「事前復興」の取り組みを提言し、いかに被災後には復興まちづくりに取り組むのかをテーマに、東京都の事前復興対策の推進とともに、葛飾区、豊島区、世田谷区、足立区、台東区など多くの区市で「震災復興マニュアル」の策定や「復興まちづくり訓練」の推進、手法開発など「事前復興に関する実践的研究」に取り組んできた。東日本大震災では宮城県の「南三陸町復興計画」策定副委員長、伊豆大島土砂災害からの「大島町復興計画」策定委員長を務めた。2016年防災功労者内閣総理大臣表彰、2022年度日本都市計画学会大賞（石川賞）受賞など。

